

ブラジル・メキシコ・アルゼンチン 経済・金融概況 (2022年10月)

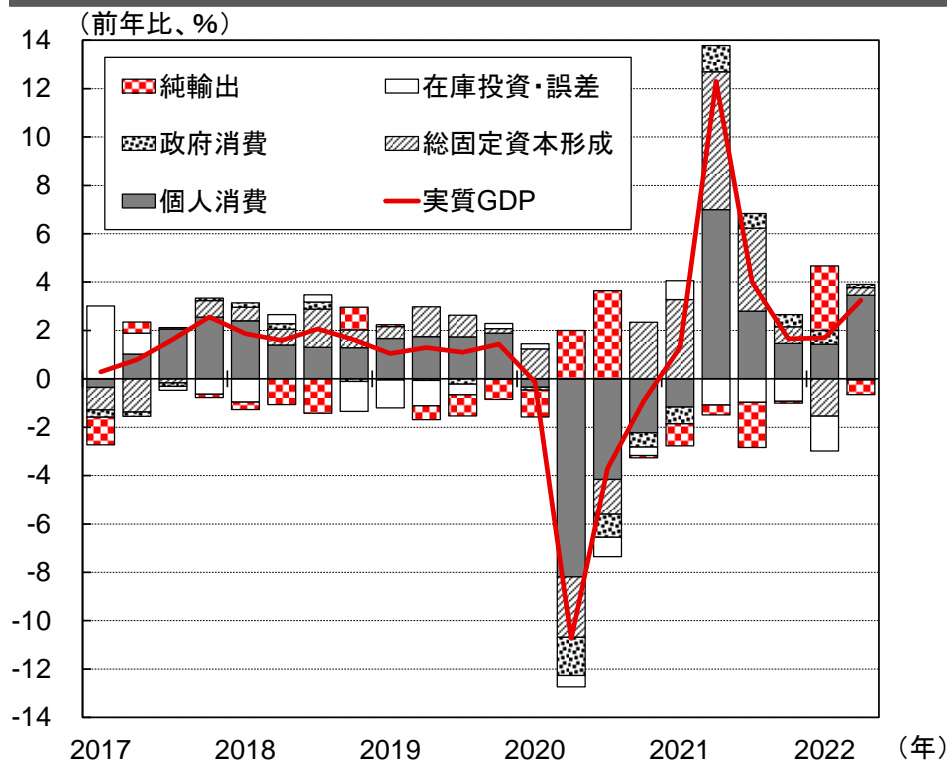
2022年10月7日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室

1. ブラジル (1) 景気概況

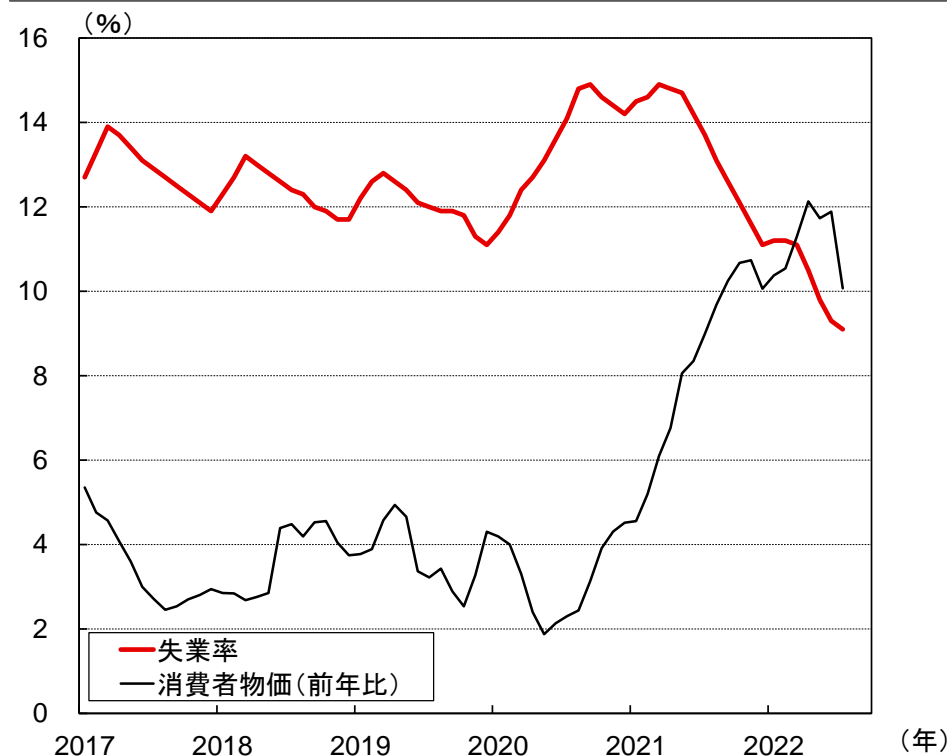
- 4-6月期の実質GDP成長率は前年比+3.2%と伸びが加速。需要項目別の寄与度では、純輸出は同▲0.6%ポイントとマイナスに転じたものの、個人消費が同+3.5%ポイントと大幅に加速。総固定資本形成(同+0.3%ポイント)と政府消費(同+0.1%ポイント)もプラス寄与。
- 失業率は7月に9.1%と、5ヵ月連続で低下。10%を割り込むのはおよそ7年ぶり。
- 消費者物価は、4月の前年比+12.3%をピークに7月には同+10.1%まで伸び率が低下。10月の大統領選を前にボルソナロ大統領は商品流通サービス税を引き下げたほか、国営石油会社ペトロbrasに小売価格の値下げを迫り、同社は7月よりガソリン価格を引き下げ。
- 10月2日の大統領選開票の結果、有効票の過半数を得た候補者がおらず10月末に上位二者で決選投票を実施予定。

実質GDP成長率の推移



(資料)ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

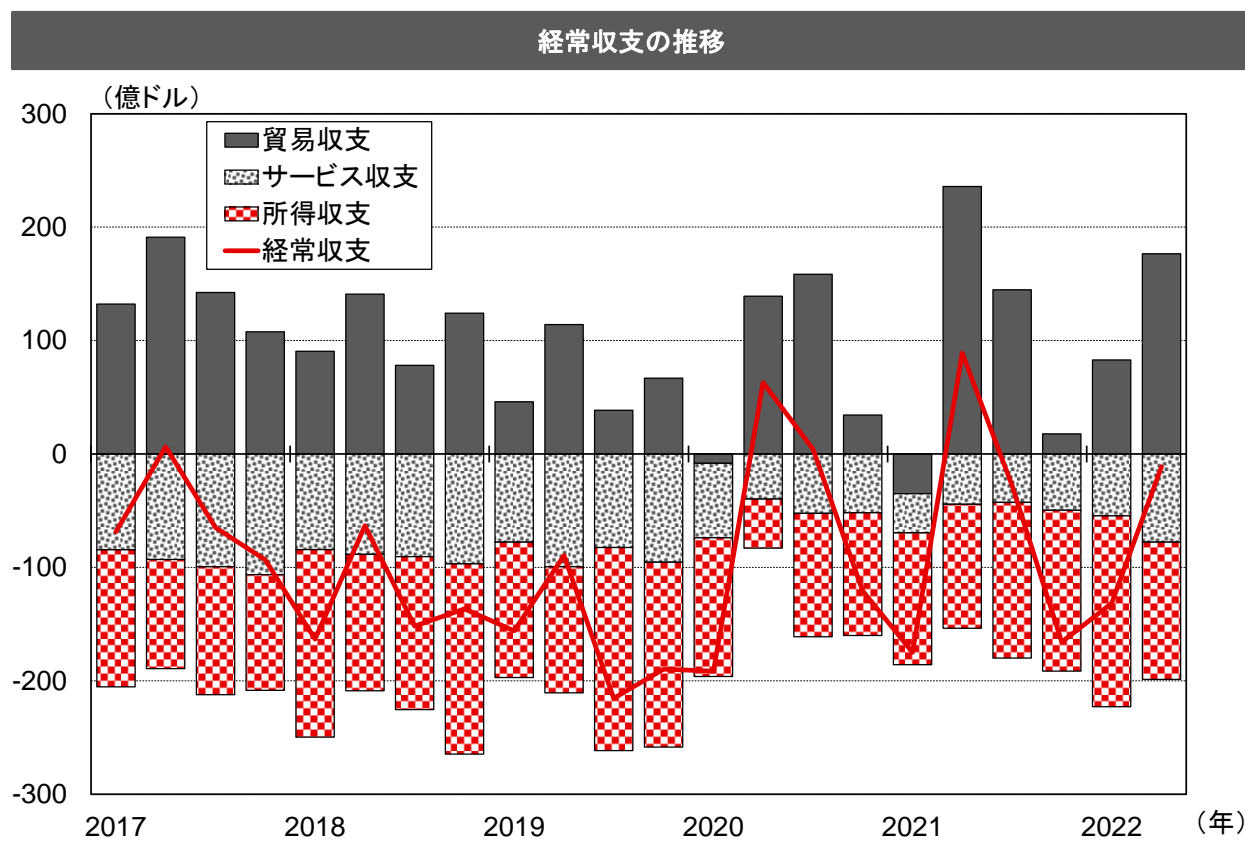
失業率と消費者物価上昇率の推移



(注)『失業率』は未季節調整値。
(資料)ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

1. ブラジル (2) 経常収支

- 4-6月期の経常収支は▲11億ドルと、前年同期の89億ドルから赤字へ転じた。
- 内訳をみると、貿易収支が177億ドル(前年同期比▲59億ドル)と黒字を維持したものの、輸出を上回る輸入増の影響で黒字幅は縮小。所得収支は▲121億ドル(同▲12億ドル)、サービス収支は▲77億ドル(同▲33億ドル)と赤字幅が拡大。

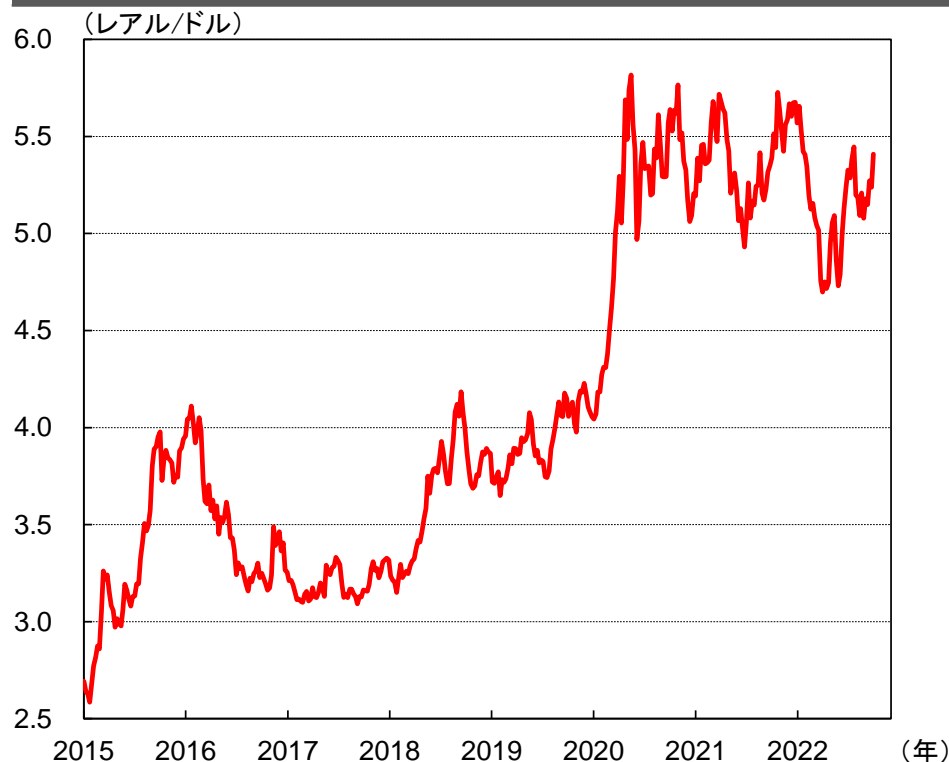


(資料)ブラジル中央銀行統計より国際通貨研究所作成

1. ブラジル (3) 金融市場

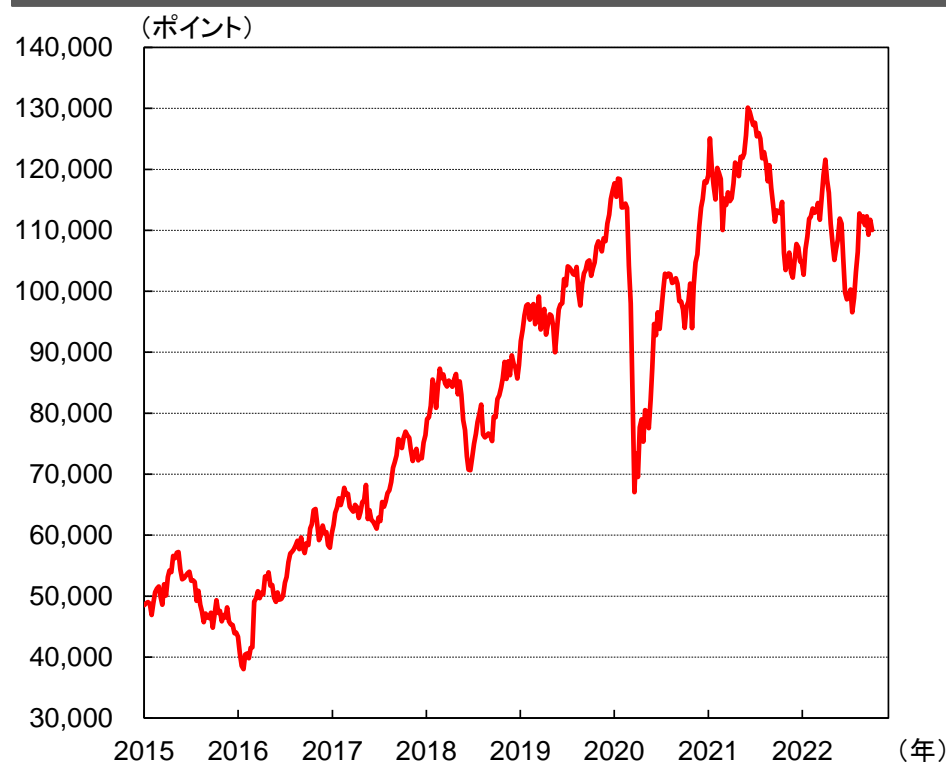
- ブラジルレアルの対ドル相場は、景気減速や高インフレへの懸念から7月に1ドル=5.4レアルまで下落したものの、経済指標の改善からその後は若干上昇。しかし、10月の大統領選挙を前に再び下落し、9月は1ドル=5.4レアル程度で推移。
- ブラジル中銀は、8月の金融政策会合で政策金利を0.5%ポイント引き上げて13.75%としたが、9月会合では据え置き。
- 株価(ボベスパ指数)は、7月に100,000ポイントを下回るまで下落。その後は110,000ポイント台まで回復したものの、ボラティリティの高い状況が継続。

ブラジルレアル(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボベスパ指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

1. ブラジル (4) 経済・金融概況

ブラジルの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2019	2020	2021	21/7-9	10-12	22/1-3	4-6	22/4	5	6	7
実質GDP成長率(前年比、%)	(1.2)	(▲3.9)	(4.6)	(4.0)	(1.7)	(1.7)	(3.2)				
経済活動指数○	138.41	132.98	139.44	138.56	140.07	141.82	143.10	142.92	142.53	143.86	145.55
鉱工業生産(前期比、%)○	(▲1.1)	(▲4.7)	(4.2)	(▲1.7)	(0.2)	(0.6)	(0.9)	(0.2)	(0.4)	(▲0.4)	(0.6)
設備稼働率○	(77.4)	(76.7)	(81.0)	(81.4)	(81.0)	(80.8)	(80.5)	(80.6)	(80.5)	(80.3)	(80.2)
小売売上高(前年比、%)	(1.9)	(1.1)	(2.2)	(▲1.2)	(▲4.6)	(1.6)	(1.3)	(4.5)	(▲0.2)	(▲0.3)	(▲5.2)
自動車国内販売台数(千台)	2,788	2,058	2,120	503	542	406	512	147	187	178	182
失業率(%)	(12.1)	(13.5)	(13.5)	(13.1)	(11.6)	(11.2)	(9.9)	(10.5)	(9.8)	(9.3)	(9.1)
消費者物価上昇率(IPCA) (前年比、%)	(3.7)	(3.2)	(8.3)	(9.6)	(10.5)	(10.7)	(11.9)	(12.1)	(11.7)	(11.9)	(10.1)
卸売物価上昇率(前年比、%)	(7.3)	(16.2)	(37.0)	(38.0)	(22.3)	(18.0)	(12.5)	(16.1)	(10.8)	(10.7)	(10.1)
輸出(FOB)(億ドル)	2,211	2,092	2,808	778	682	734	925	293	301	332	302
(前年比、%)	(▲4.6)	(▲5.4)	(34.2)	(40.4)	(26.6)	(30.7)	(13.0)	(11.7)	(13.8)	(13.4)	(17.4)
輸入(FOB)(億ドル)	1,859	1,588	2,194	633	665	651	748	224	266	258	261
(前年比、%)	(0.3)	(▲14.6)	(38.2)	(60.1)	(31.6)	(9.1)	(28.5)	(28.8)	(39.8)	(18.3)	(33.8)
貿易収支(億ドル)	352	504	614	145	18	83	177	68	34	74	42
経常収支(億ドル)	▲650	▲245	▲279	▲28	▲166	▲132	▲11	11	▲35	13	▲41
直接投資ネット流入(億ドル)	692	378	464	165	31	241	208	111	45	52	77
外貨準備高(億ドル)◎	3,393	3,320	3,094	3,314	3,094	3,061	3,111	3,106	3,152	3,111	3,064
ベースマネー(億リアル)◎	3,166	4,315	4,092	4,037	4,092	3,859	4,072	3,965	3,982	4,072	3,896
政策金利(Seric Target rate)◎	(4.50)	(2.00)	(9.25)	(6.25)	(9.25)	(11.75)	(13.25)	(11.75)	(12.75)	(13.25)	(13.25)
対米ドル為替相場◎	4.023	5.194	5.570	5.449	5.570	4.752	5.229	4.952	4.739	5.229	5.198
株価指数(ボベスパ指数)◎	115,645	119,017	104,822	110,979	104,822	120,010	98,542	107,864	111,351	98,542	103,165

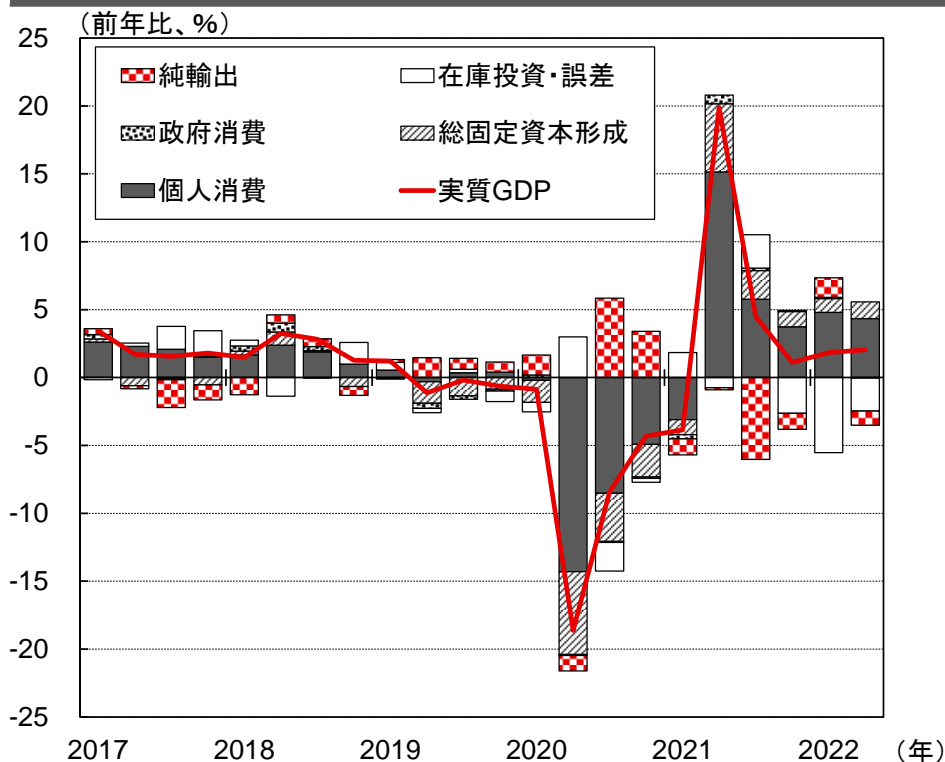
(注)◎印: 期末値、○印: 季節調整値

(資料)ブラジル中銀、ブラジル地理統計院(IBGE)、世界銀行、Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (1) 景気概況

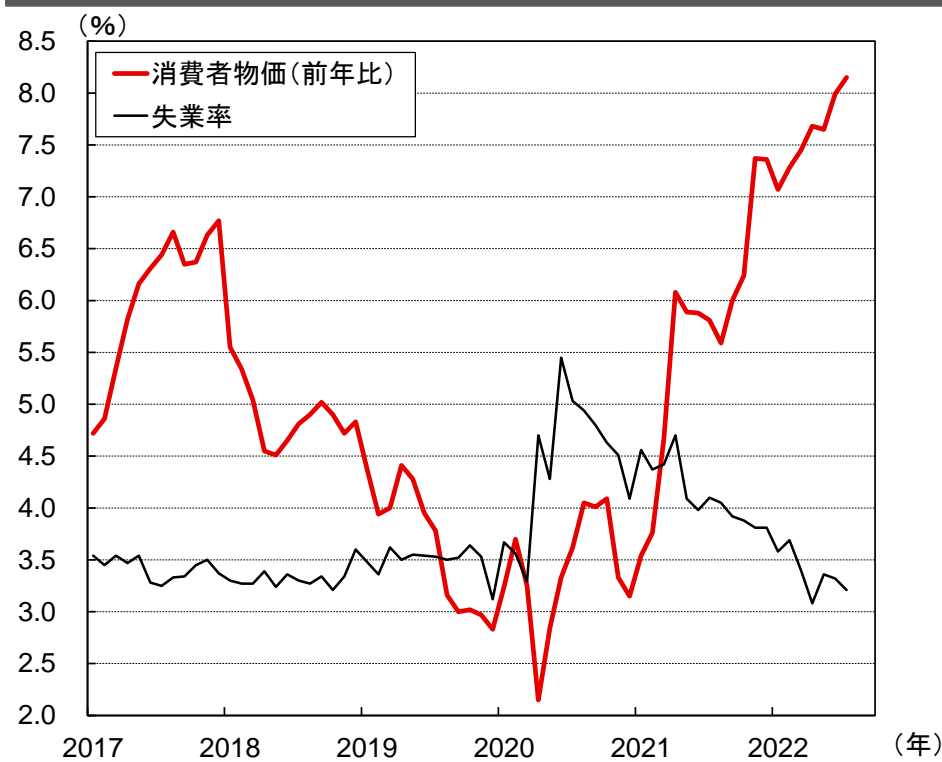
- 4-6月期の実質GDP成長率は前年比+2.0%とプラス成長が継続。需要項目別の寄与度をみると、大幅な輸入増の影響で純輸出は同▲1.1%ポイントとマイナスに転じた一方、個人消費(同+4.3%ポイント)と総固定資本形成(同+1.2%ポイント)は引き続きプラス。
- 失業率は、7月に3.2%と新型コロナウイルス感染拡大前を下回る水準で引き続き推移。
- 消費者物価上昇率は、メキシコ銀行の定めるインフレ目標(前年比+3%±1%)の上限を大きく超過しており、7月には前年比+8.2%まで伸びが加速。

実質GDP成長率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

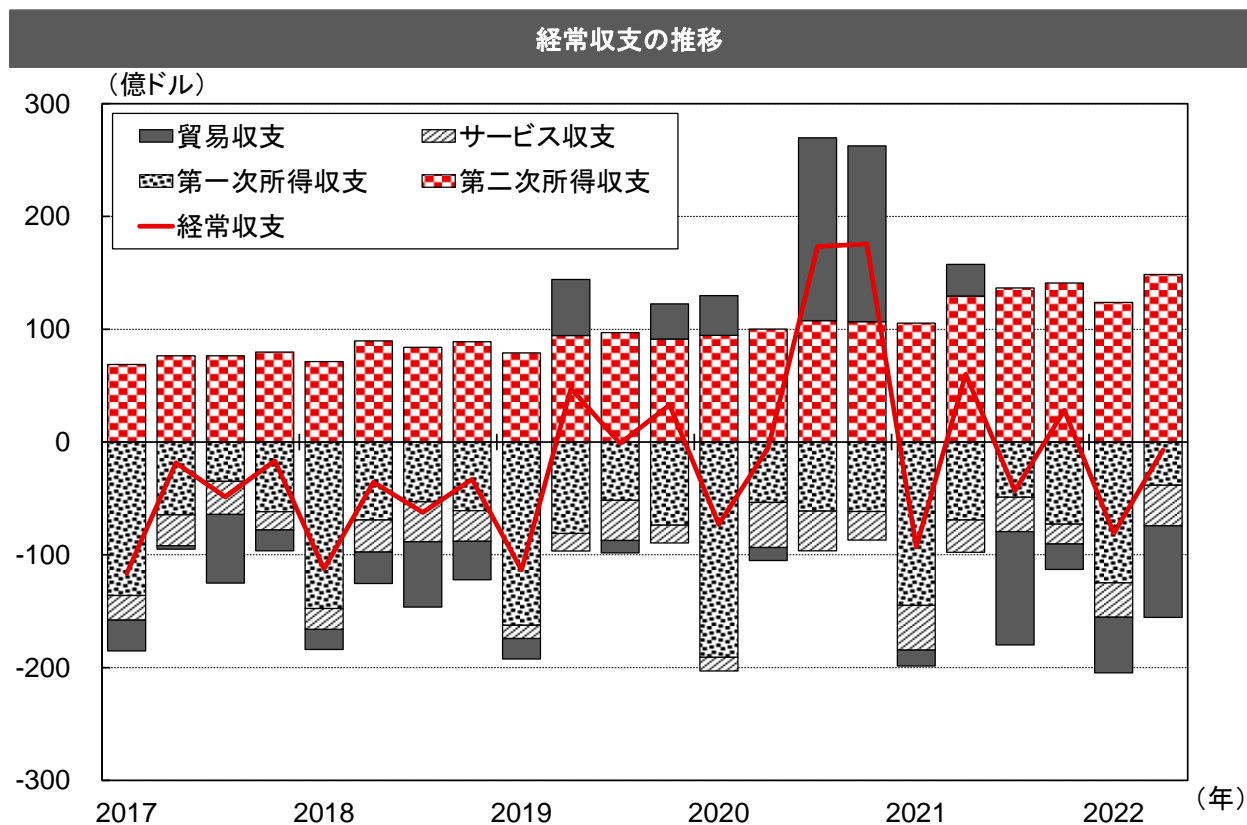
消費者物価上昇率と失業率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (2) 経常収支

- 4-6月期の経常収支は▲7億ドル(前年比▲67億ドル)の赤字。
- 内訳をみると、貿易収支は輸入増加の影響で▲81億ドル(同▲109億ドル)と大幅な赤字。サービス収支も▲36億ドル(同▲8億)と前年比で赤字幅が拡大。一方、第一次所得収支は▲38億(同+31億)と赤字幅が縮小。第二次所得収支は、在米メキシコ人からの国内送金により、148億ドル(同+19億ドル)と黒字を維持。

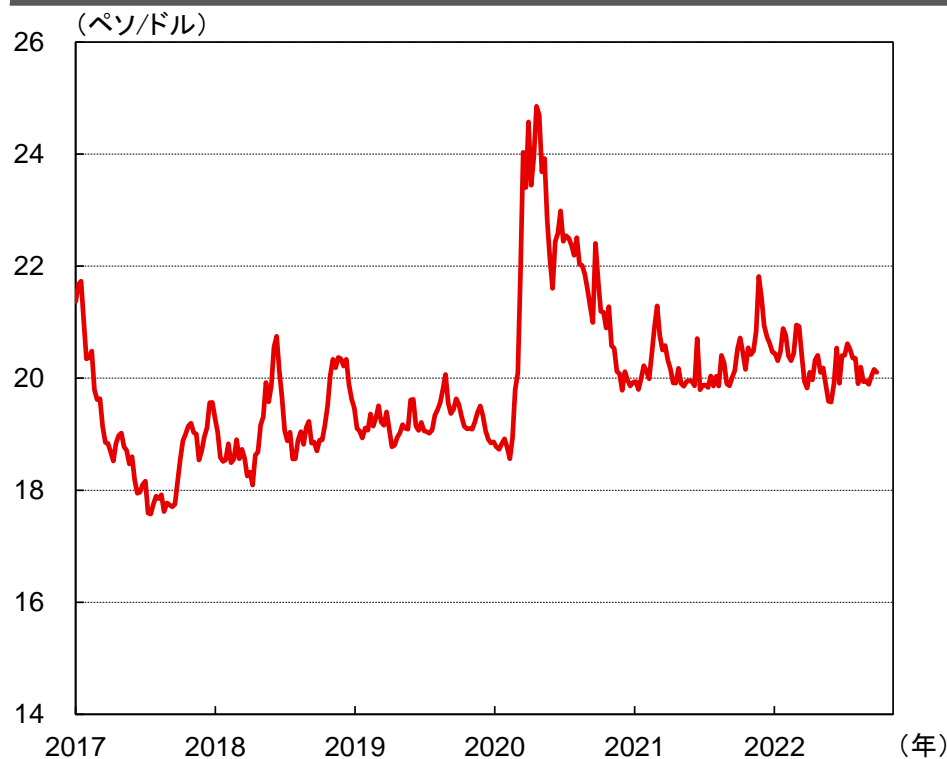


(資料)メキシコ中央銀行統計より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (3) 金融市場

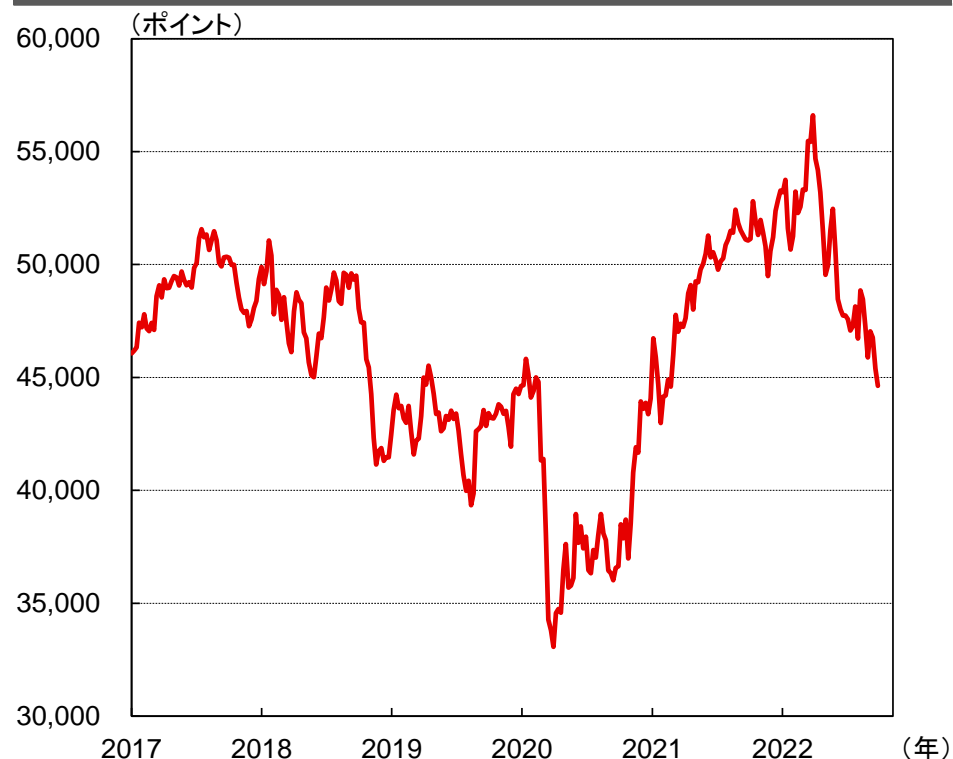
- メキシコペソの対ドル相場は、メキシコ銀行が米国の利上げに合わせた利上げを行うなか、20ペソ前後を維持。メキシコ銀行は政策金利を前回利上げ局面のピーク時(8.25%)を上回る9.25%まで引き上げ。
- 株価(ボルサ指数)は、米国パウエルFRB議長の利上げ継続示唆を受け下落傾向にあり、9月は45,000ポイント前後で推移。

メキシコペソ(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボルサ指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

2. メキシコ (4) 経済・金融概況

メキシコの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2019	2020	2021	21/7-9	10-12	22/1-3	4-6	22/4	5	6	7
実質GDP成長率(前年比、%)	(▲0.2)	(▲8.1)	(4.8)	(4.5)	(1.1)	(1.8)	(2.0)				
鉱工業生産(前期比、%)○	(▲1.9)	(▲9.7)	(6.5)	(0.3)	(0.8)	(1.3)	(0.9)	(0.6)	(0.2)	(0.1)	(0.4)
自動車生産台数(千台)	3,773	3,046	3,002	685	719	800	812	252	275	285	260
自動車販売台数(千台)	1,315	949	924	201	257	216	242	83	68	90	61
原油産出量(千バレル/日)*	1,920	1,912	1,926	1,919	1,941	1,946	1,925	1,922	1,926	1,928	1,949
(前年比、%)	(▲7.4)	(▲0.4)	(0.7)	(1.7)	(3.3)	(1.9)	(▲0.4)	(▲0.2)	(▲0.4)	(▲0.6)	(0.3)
原油輸出価格(米ドル/バレル)	55.4	36.1	65.1	68.4	71.4	88.8	105.1	102.2	104.3	106.0	96.4
失業率(%)○	(3.5)	(4.4)	(4.1)	(4.0)	(3.8)	(3.6)	(3.3)	(3.1)	(3.4)	(3.3)	(3.2)
消費者物価上昇率(前年比、%)	(3.6)	(3.4)	(5.7)	(5.8)	(7.0)	(7.3)	(7.8)	(7.7)	(7.7)	(8.0)	(8.2)
輸出(FOB)(億ドル)	4,606	4,172	4,948	1,232	1,352	1,321	1,487	475	500	512	465
(前年比、%)	(2.2)	(▲9.4)	(18.6)	(10.9)	(9.6)	(17.9)	(19.5)	(16.0)	(22.4)	(20.2)	(13.6)
輸入(CIF)(億ドル)	4,552	3,830	5,057	1,332	1,375	1,369	1,568	494	522	552	525
(前年比、%)	(▲2.0)	(▲15.9)	(32.0)	(40.5)	(27.5)	(20.8)	(28.9)	(25.7)	(29.1)	(31.7)	(16.7)
経常収支(億ドル)	▲34	271	▲48	▲43.2	28.2	▲80.9	▲7.0				
資本収支(億ドル)	▲1	▲0	▲0	▲0.2	▲0.1	▲0.1	▲0.0				
対外準備(億ドル)◎	1,809	1,957	2,024	1,984	2,024	2,008	1,985	1,992	1,995	1,985	1,995
ベースマネー(億ペソ)◎	17,425	21,182	24,408	21,989	24,408	25,118	24,552	24,744	24,639	24,552	24,893
政策金利◎	(7.25)	(4.25)	(5.50)	(4.50)	(5.50)	(6.50)	(7.75)	(6.50)	(7.00)	(7.75)	(7.75)
対米ドル為替相場◎	18.88	19.93	20.47	20.54	20.47	19.94	20.18	20.41	19.71	20.18	20.36
株価指数(ボルサ指数)◎	43,541	44,067	53,272	51,386	53,272	56,539	47,524	51,418	51,753	47,524	48,144

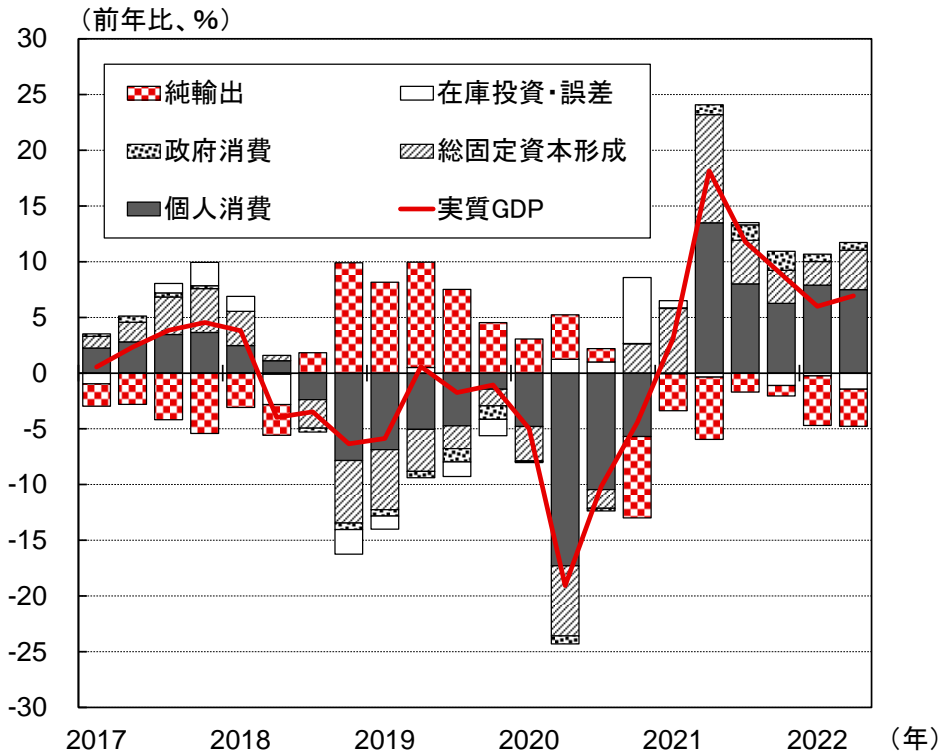
(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、○印:季節調整値

(資料)メキシコ中銀、国立統計地理情報院(INEGI)、PEMEX、Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (1) 景気概況

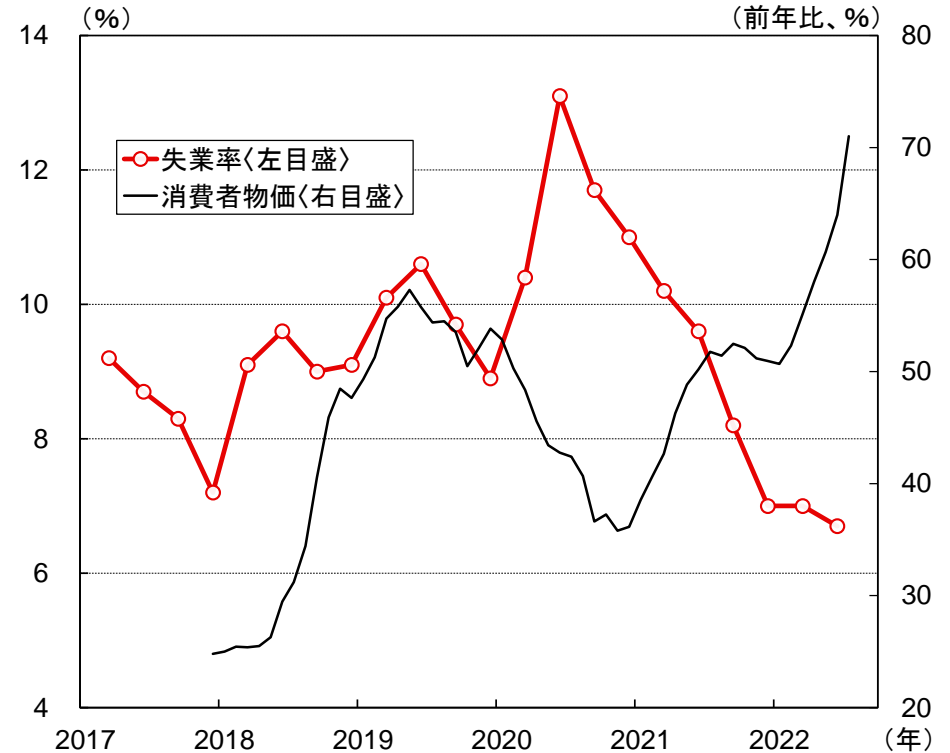
- 4-6月期の実質GDP成長率は前年比+6.9%と、6四半期連続のプラス。需要項目別の寄与度では、純輸出が同▲3.3%ポイントと引き続きマイナスになった一方、総固定資本形成(同+3.5%ポイント)はプラス幅が拡大。
- 消費者物価は引き続き伸びが加速傾向。食料品や燃料の価格高騰とアルゼンチンペソの下落を背景に、7月は前年比+71.0%。
- 4-6月期の失業率は6.9%と、新型コロナウイルス感染拡大前を下回る水準で推移。

実質GDP成長率の推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

失業率と消費者物価上昇率の推移



(注)1.失業率の2015年第4四半期、2016年第1四半期は未発表。

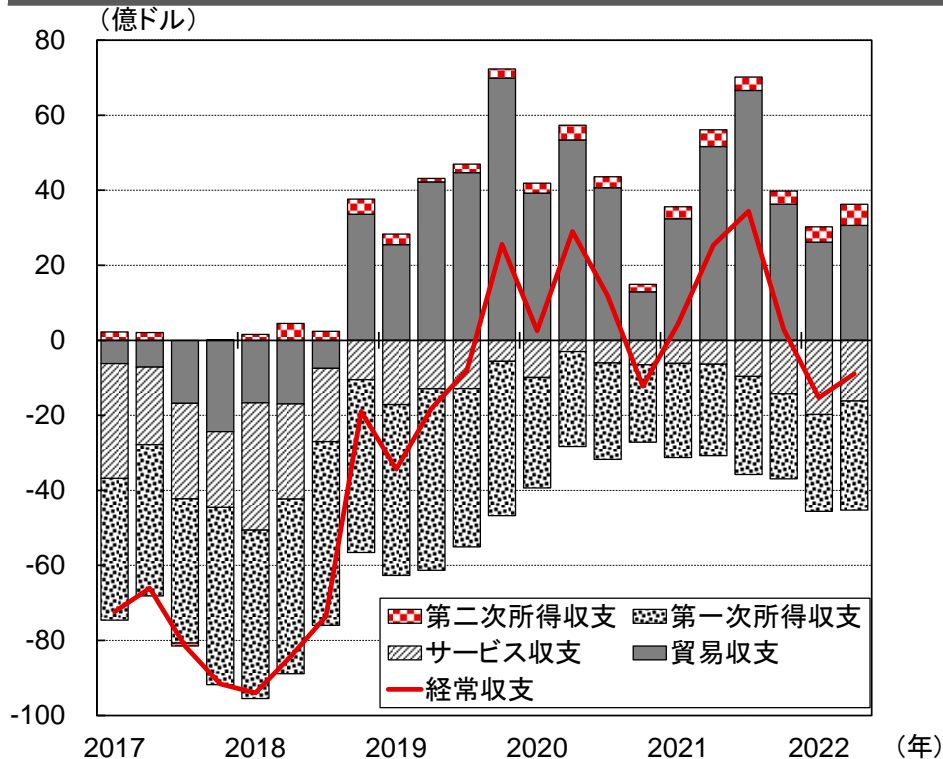
2.消費者物価指数の現行統計は2016年12月から公表。

(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (2) 経常収支・外貨準備高

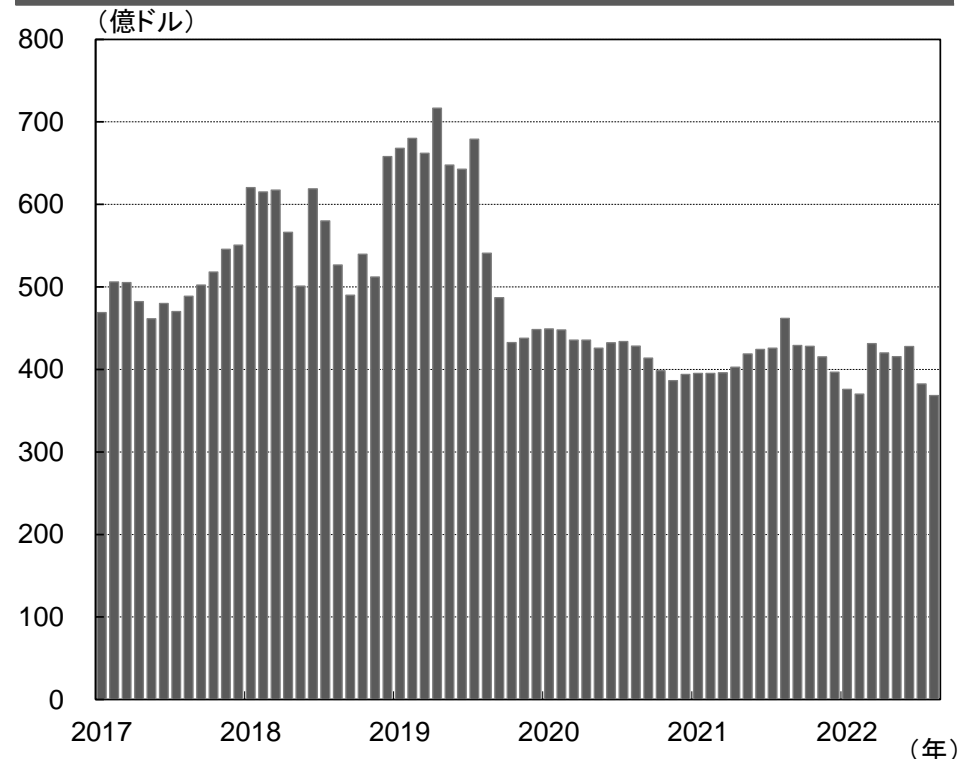
- 4-6月期の経常収支は▲9億ドル(前年比▲34億ドル)と小幅の赤字。貿易収支は31億ドル(同▲21億ドル)と黒字を維持したものの、燃料などエネルギー関連の輸入拡大により前年から黒字幅は縮小。また、サービス収支は▲16億ドル(同▲10億ドル)、第一次所得収支は▲29億ドル(同▲5億ドル)と赤字幅が拡大。
- 8月末時点の外貨準備高は368億ドルと2カ月連続で減少。IMFによる拡大信用供与措置(EFF)による支援として、3月に約100億ドルの融資が実行済み。足元、約39億ドルの追加融資についてレビュー中。

経常収支の推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

外貨準備高の推移

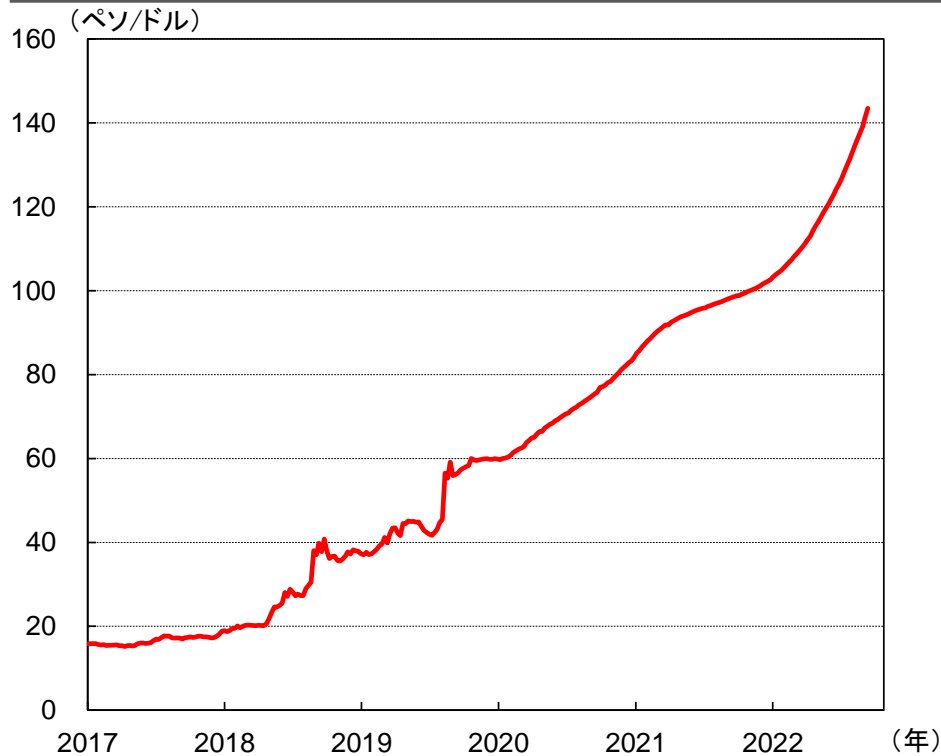


(資料)アルゼンチン中央銀行統計より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (3) 金融市場

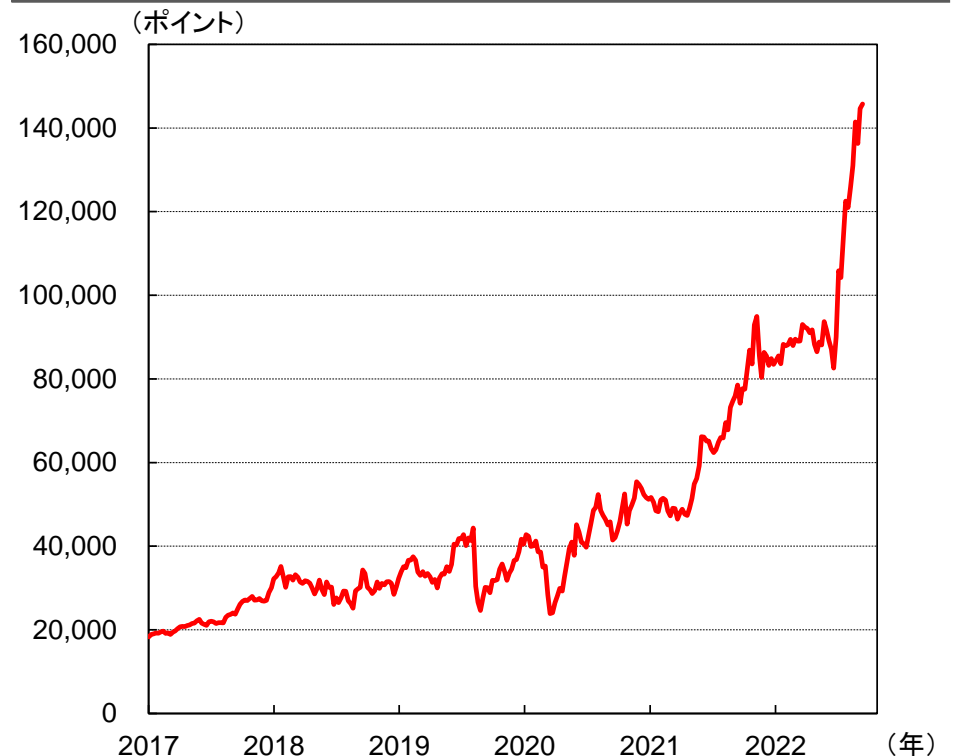
- アルゼンチンペソの対ドル相場は、2020年初の60ペソ前後からほぼ一貫して下落を続けており、9月下旬では140ペソを上回って史上最安値を更新中。
- 株価(メルバル指数)は、インフレ加速と為替レート下落により140,000ポイント台へ上昇。

アルゼンチンペソ(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

株価(メルバル指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (4) 経済・金融概況

アルゼンチンの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2019	2020	2021	21/7-9	10-12	22/1-3	4-6	22/4	5	6	7
実質GDP成長率(前年比、%)	(▲2.0)	(▲9.9)	(10.4)	(11.8)	(8.9)	(6.0)	(6.9)				
鉱工業活動指数(前年比、%)	(▲6.2)	(▲7.2)	(17.3)	(12.3)	(8.3)	(3.9)	(8.0)	(4.7)	(12.0)	(7.3)	(5.1)
建設活動指数(前年比、%)	(▲7.8)	(▲18.7)	(53.4)	(17.9)	(6.7)	(1.3)	(12.0)	(8.8)	(20.0)	(7.2)	(5.2)
自動車生産台数(千台)	316	257	435	114	127	105	139	44	46	48	44
自動車販売台数(千台)	372	313	334	76	86	79	102	31	34	37	29
失業率(%)	(9.8)	(11.6)	(8.8)	(8.2)	(7.0)	(7.0)	(6.9)				
消費者信頼感指数	39.3	40.3	38.0	39.4	39.2	38.8	37.0	35.7	36.3	39.1	34.7
消費者物価上昇率(前年比、%)	(54.4)	(40.4)	(49.1)	(51.9)	(51.4)	(52.8)	(61.0)	(58.0)	(60.7)	(64.0)	(71.0)
輸出(FOB)(億ドル)	651	549	779	229	197	194	250				
(前年比、%)	(5.4)	(▲15.7)	(42.0)	(56.9)	(54.4)	(25.7)	(25.3)				
輸入(CIF)(億ドル)	491	424	632	163	160	168	220				
(前年比、%)	(▲25.0)	(▲13.8)	(49.2)	(54.3)	(40.2)	(37.6)	(48.4)				
貿易収支(億ドル)	160	125	147	67	36	26	31				
対外準備(億ドル)◎	448	394	397	429	397	431	428	420	416	428	382
ベースマネー(億ペソ)◎	18,954	24,703	36,540	29,403	36,540	35,138	39,819	35,095	37,678	39,819	43,170
対民間部門貸出量(億ペソ)◎	28,242	37,618	53,574	46,688	53,574	58,304	68,915	61,181	64,584	68,915	72,564
(前年比、%)	(21.5)	(33.2)	(42.4)	(37.5)	(42.4)	(47.0)	(61.1)	(51.2)	(55.4)	(61.1)	(66.4)
経常収支(億ドル)	▲35	31	67	34	3	▲15	▲9				
対米ドル為替相場◎	59.87	84.07	102.69	98.75	102.69	110.99	125.22	115.32	120.17	125.22	131.23
株価指数(メルバル指数)◎	41,671	51,226	83,500	77,364	83,500	90,960	88,450	88,251	92,288	88,450	122,528

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局、経済省、アルゼンチン大学、OECD、Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室
〒100-8388 東京都千代田区丸の内2-7-1

照会先：国際通貨研究所 森川 央 morikawa@iima.or.jp
秋山 朝子 asako_akiyama@iima.or.jp